

## 「カーボンオフセットガソリン・プラス」を活用したCO2削減で連携 ～日本初！カーボンオフセットと校庭芝生化により「地球温暖化防止＋地域の環境保全」を推進～

鈴与商事株式会社（以下「鈴与商事」、社長 入谷孝裕）と株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長 櫻田謙悟）は、2010年10月から、鈴与商事が新たに提供するサービス「カーボンオフセットガソリン・プラス（以下「COG+）」を活用しCO2削減に連携して取り組みます。

鈴与商事が提供する「COG+」は、企業などの社有車が使用するガソリンから排出されるCO2をオフセットすることで地球温暖化防止を推進するカーボンオフセットガソリンと、地域の環境保全を推進する学校の校庭芝生化を組み合わせた国内でも初めてのサービスです。

鈴与商事と損保ジャパンは、この取り組みを通じて、温暖化対策と地域環境保全への貢献を協働して進めていきます。

※ カーボンオフセットとは、「市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等を購入すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせること」をいいます。今回の取り組みでは、購入した排出権を政府に無償譲渡する仕組みとしています。

※ 鈴与商事では2008年10月よりカーボンオフセットガソリンの提供を開始し、2010年7月末までに131トンのCO2がオフセットされました。これは杉の木約9,350本の年間CO2吸収量に相当します。

### 1. 背景

地球温暖化を防止するため、省エネルギーや自然エネルギーの導入に取り組む事業者が増えていきます。一方、カーボンオフセットの仕組みは、このようなCO2排出量の削減努力によっても避けられないCO2排出量への効果的な対応策であるものの、一般消費者が理解しづらく、なかなか普及していないのが現状です。鈴与商事と損保ジャパンは、環境に配慮した行動の意識啓発として「誰もが取り組めるカーボンオフセット」の仕組みをテーマに時間をかけて検討してきました。その結果、カーボンオフセットと地域の校庭芝生化を組み合わせたサービス「COG+」を新たに共同で開発し、損保ジャパンの社有車から排出されるCO2をオフセットする活動を始めることとしました。

### 2. 取り組み内容

#### (1) カーボンオフセットガソリン・プラス「COG+」の活用

損保ジャパンは、静岡本部の社有車50台で、鈴与商事が提供するカーボンオフセットガソリンを使用することとし、社有車から排出されるCO2の25%分をオフセットします（他の場所における排出削減量・吸収量によって埋め合わせます）。

具体的には、損保ジャパンが給油するガソリン1リットルにつき一定の金額をオフセット負担金とし拠出し、海外の水力発電などのプロジェクトに関するCO2排出権を購入した鈴与商事が、そのオフセット負担金相当量の排出権を政府へ無償譲渡します。（譲渡された排出権は、京都議定書の排出量の削減目標達成に活かされます。）

また、損保ジャパンは、オフセット負担金とは別に、給油するガソリン1リットルにつき一定金額を静岡県地球温暖化防止活動推進センターに寄付します。

同センターは、寄付金を活用して清水エスパルス・NPOグランドキーパーズ・静岡市等が推進する地域の小中学校・幼稚園・保育園の校庭・園庭等の芝生化を支援します。

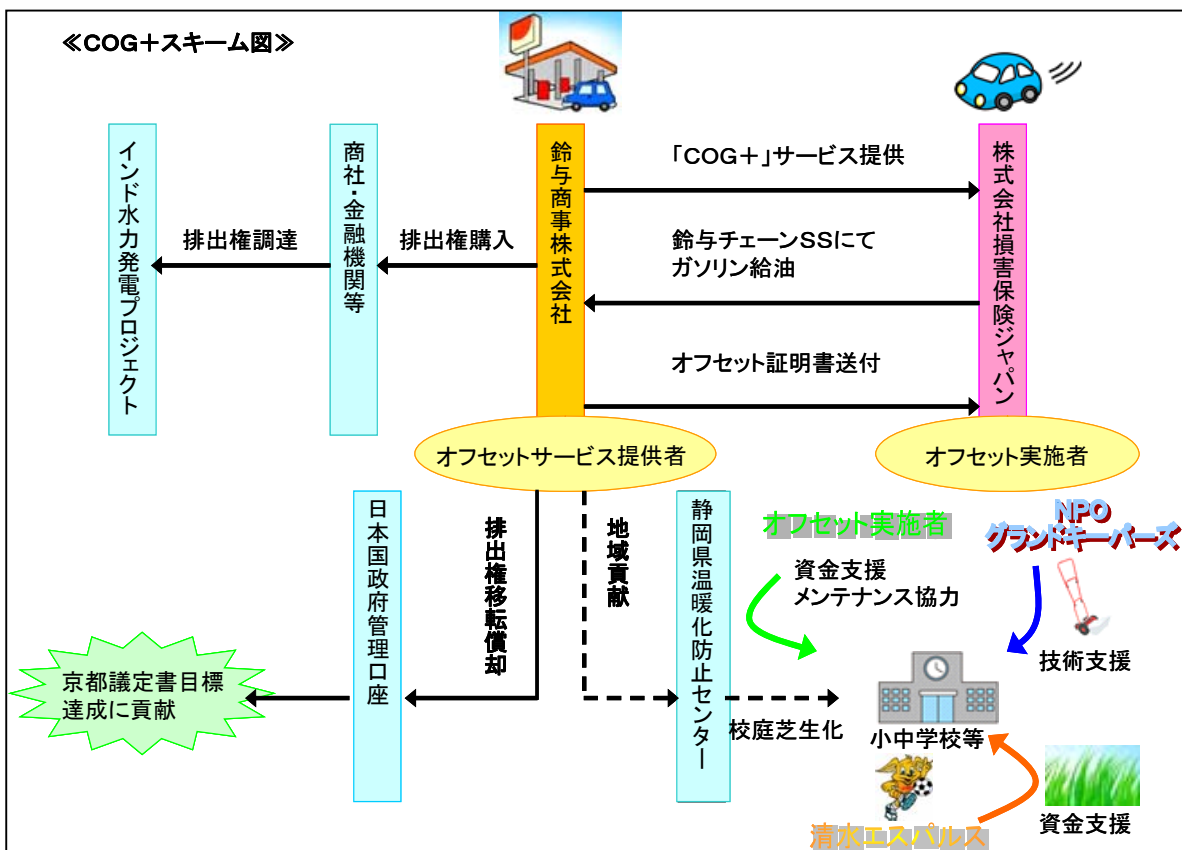
(2) エコ安全ドライブ講習会の開催

「COG+」の活用のほか、鈴与商事・損保ジャパン・静岡県地球温暖化防止活動推進センターは、連携して「COG+」を利用する事業者等にエコ安全ドライブ講習会を開催し、CO2削減への取り組みの輪を広げていきます。

3. 今後の展開

鈴与商事と損保ジャパンは、他の事業者や一般消費者に対しこの仕組みへの参画を広め、CO2削減に向けた取り組みの輪のより一層の拡大を目指していきます。

【ご参考】



【お問い合わせ先】

鈴与商事株式会社 エネルギー企画部 土屋 修一  
 TEL:054-273-7761 FAX:054-273-7789

株式会社損害保険ジャパン コーポレートコミュニケーション企画部 CSR・環境推進室長 酒井香世子  
 TEL:03-3349-9257 FAX:03-3349-3304